

平成26年度工事概要及び施工範囲について

～人・自然・文化のハーモニー！

奏でつづける遠山川～

「信州のいい川づくり」モデル事業



- (1) 遠山郷いい川づくりの施設設計について
- (2) 中橋下流の施設設計と工事の優先順位について

(1) 遠山郷いい川づくりの施設設計について

- 河道計画に基づき
「遠山郷いい川づくり」基本方針
及び
「多自然川づくり」基本指針
を踏まえた施設設計



- 目標である「人・自然・文化のハーモニー！
奏で続ける遠山川」を、施設整備の面から達成
させるため具体的設計

(2) 中橋下流の施設設計と工事の優先順位

②流水の分散
流水の安定

人が自由に
近づく施設

自然な河床を
誘導する施設

③護岸の整備

①河床の安定

②根固工の保護

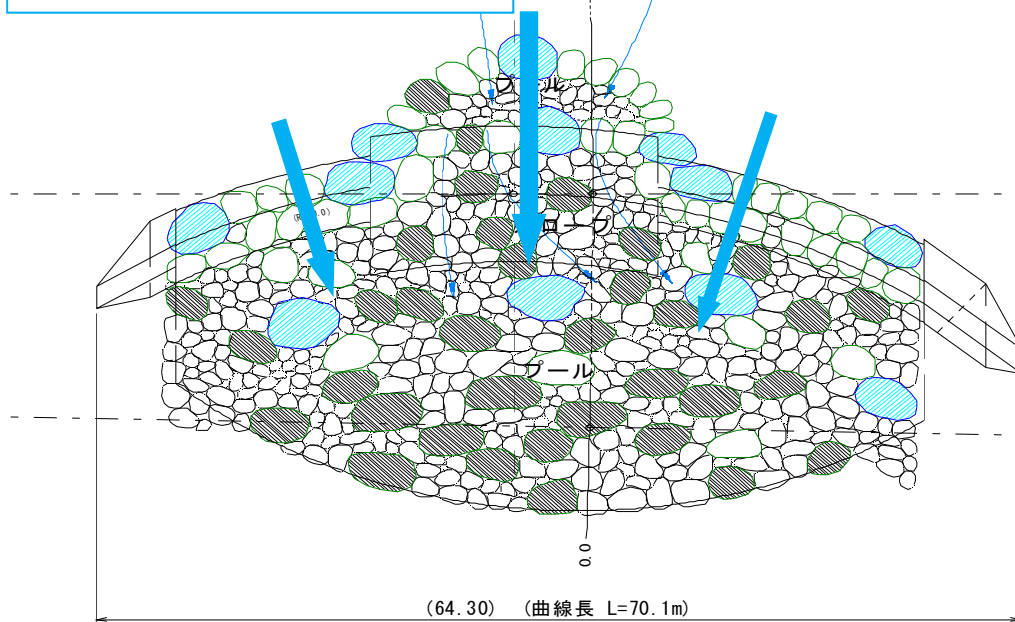
通路の確保

①帯工の施設設計

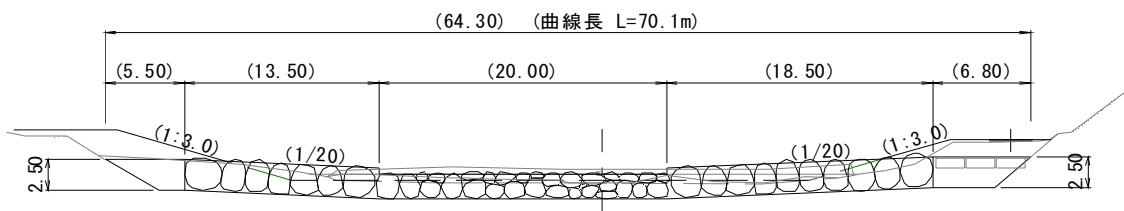
- 自然石を活用し景観や環境へ配慮した構造
- 瀬と淵を創出し景観や本来のみお筋を残す構造
- 魚類の移動を妨げない構造

流れを中央部に集めるためのアーチ形状

平面図



正面図

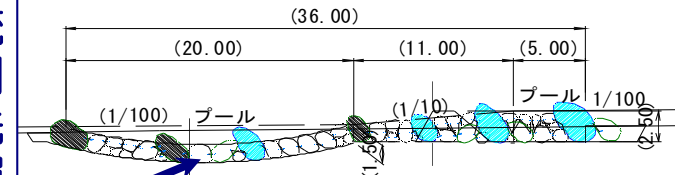


帯工構造図

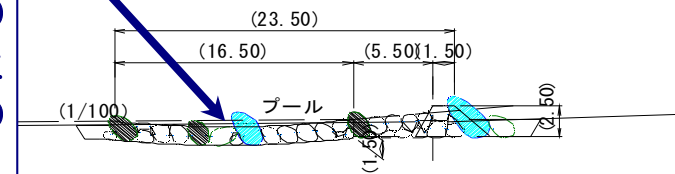
下流側洗掘防止のため床張工をプール形状で設置

断面図

斜路部



落差部



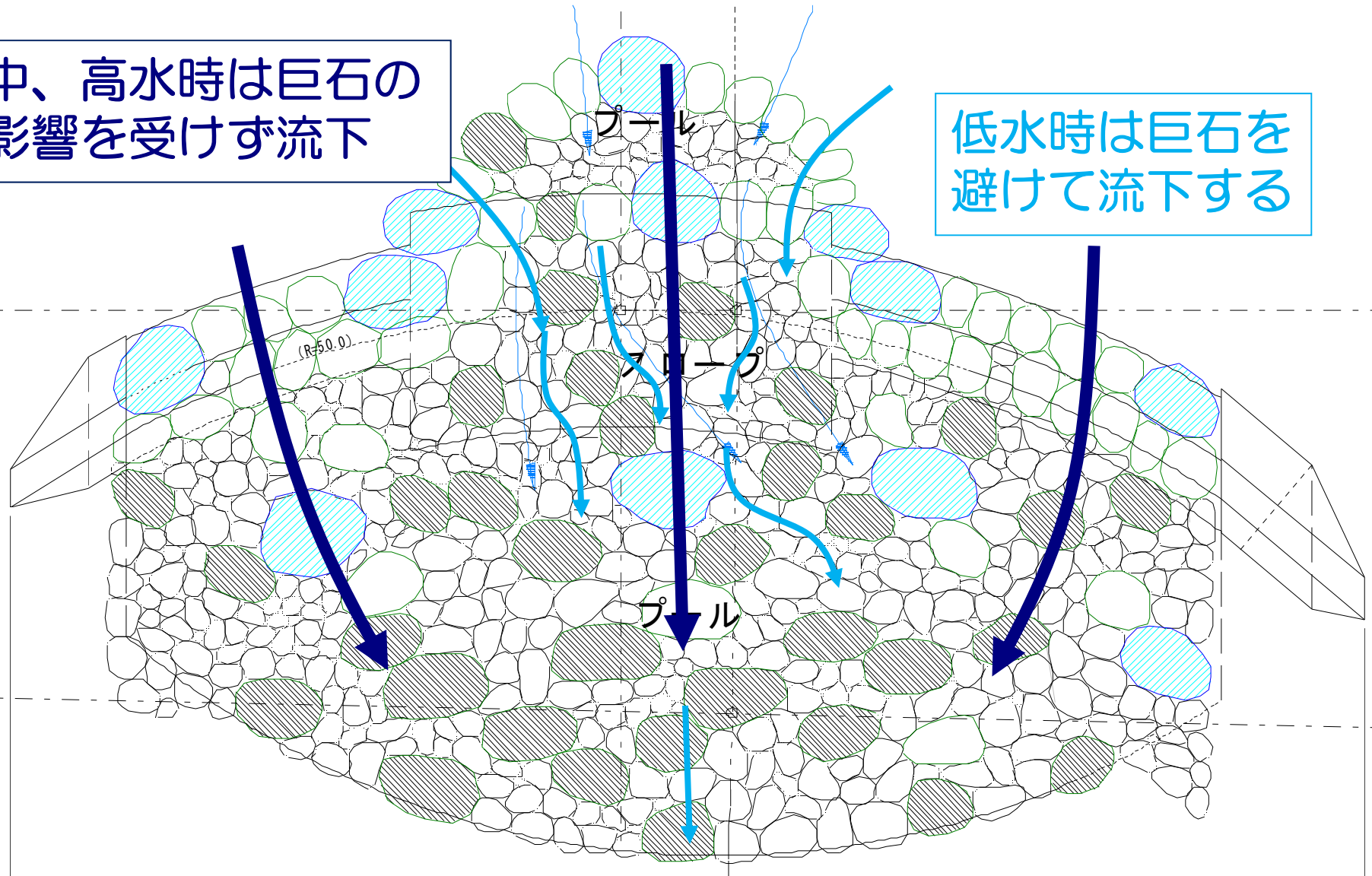
巨石配置凡例

- カキ 長径φ1.5m
- 環石 長径φ1.0m~1.5m
- 圓石 長径φ1.0m
- 長径φ1.0m~1.5m 石材突出し 管理線より300mm~500mm
- 長径φ1.5m~ 石材突出し 管理線より500mm~1000mm

■魚類の移動を妨げない巨石の配置

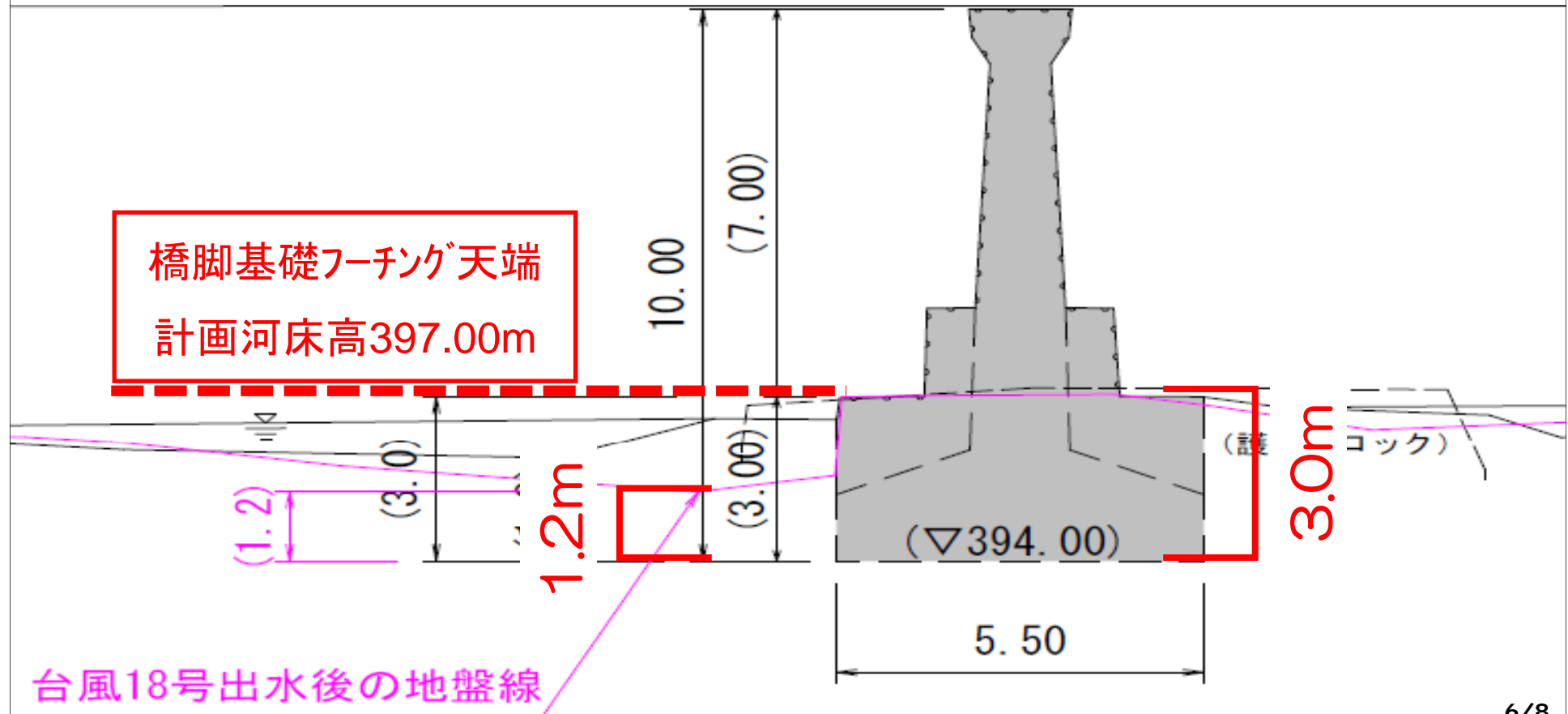
中、高水時は巨石の影響を受けず流下

低水時は巨石を避けて流下する



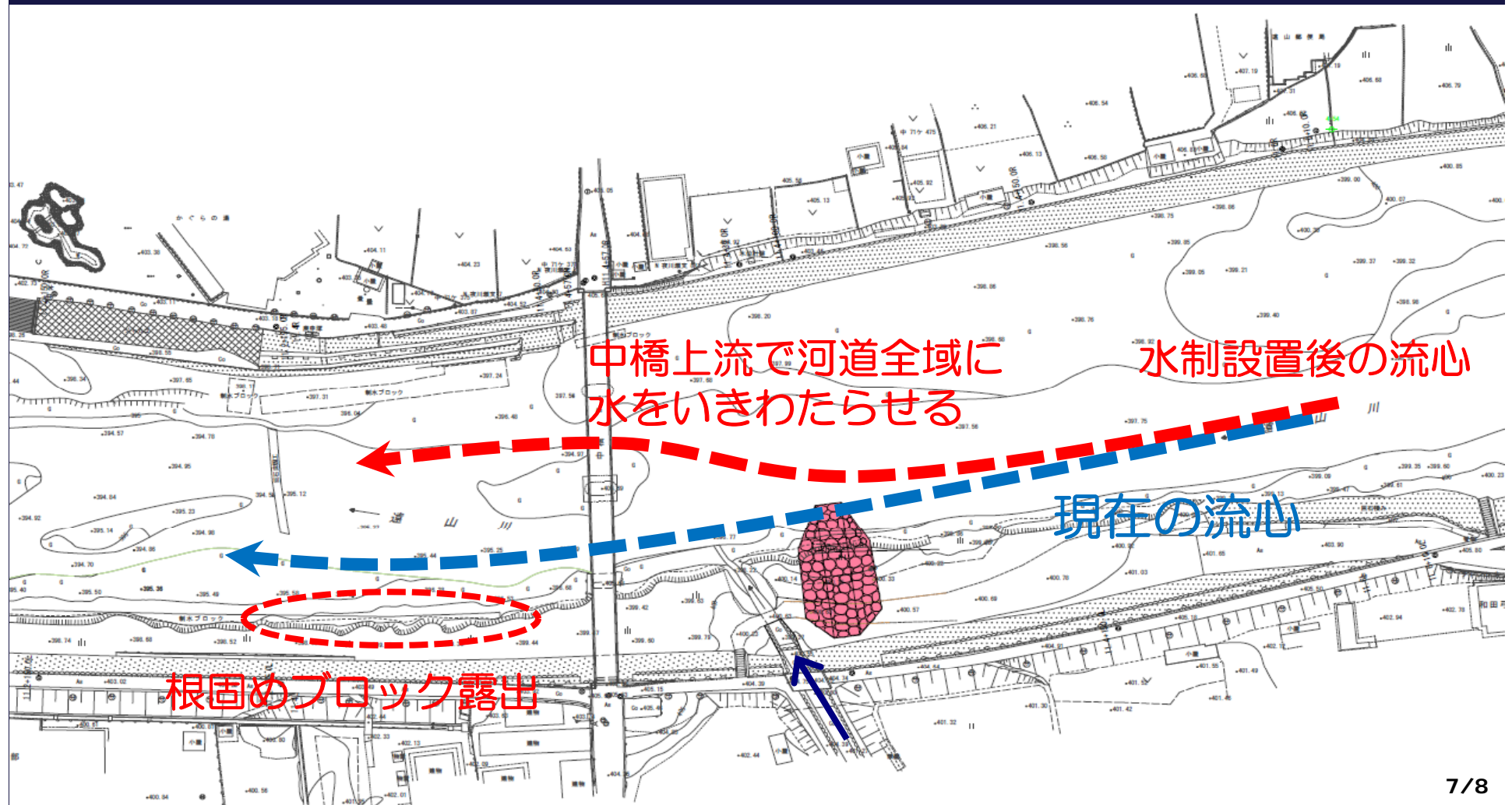
【中橋の橋脚】

- ・ 現状で最低限の根入れがある (1.2m)
- ・ 河床の復元 (1.8m) により3mの根入れ確保



②水制工の施設設計

- 下流の水衝部を軽減させる構造（洪水時）
- 下流の流れを安定させる構造（平常時）
- 小池沢の合流による下流への影響を軽減させる構造



- 自然石を活用し景観や環境へ配慮した構造
- 洪水時でも機能を満足させるための強固な構造

横断面図

